

すごろくの遊び方（ルールブック）～上級編～

1、準備

①準備する物

- ・すごろくシート、トランプ、さいころ、人数分のコマ、クイズカードと答え&解説、○×カード

②チーム分け

- ・5人程度で一つのグループを作る。（各学級の生活班等を利用してもよい）

2、すごろく全体のルール

①ゲームの進め方

- ・はじめに、トランプを一人8枚ずつ配る。
- ・全員でじゃんけんをして、サイコロを振る順番とクラッカーを決める。
※じゃんけんで負け残った人が、クラッカー役。
- ・コマを、好きなところ（マス）に置く。
- ・プレイヤーの1、2、3、4番、最後にクラッカーの順にサイコロを振ってコマを進める。

②マスの指示に従う

- ・コマが止まったマスに書かれている内容を大きな声で読み、その指示に従う。

③トランプを受け取る時

- ・トランプを受け取る時は、「山札」の一番上から指定された枚数分を受け取る。

④トランプが取られる時

- ・トランプを取られる時は、右隣の人に、ババ抜きゲームのように、枚数分抜き取ってもらい、「捨て札」に置く。

⑤ゲーム中に、手持ちのトランプがなくなったとき

- ・ゲームの途中で手持ちのトランプがなくなったときは、山札から新たに4枚借りる。
※以降、なくなる度に、これを繰り返す。
※ゲームが終了したときに、借りた枚数分を山札に返却する。

⑥ゲームの終了

- ・指定された時間が来たらゲーム終了。それ以降はサイコロを振ることはできない。


⑦ゲームの勝敗

- ・ゲーム終了時に自分が持っているトランプの数字の合計点が、最も多い人が勝ち。

3、各マスの指示内容

<p>①GET (ゲット)</p>	
<p>指示内容</p>	<p>○「GET」に止まったら、大きな声で書かれている内容を読む。</p> <p>A：スマホの画面ロックを設定した。(+1枚) B：SNSで悪口を書かないように注意した。(+2枚) C：ネットの情報が正しいか確認をした。(+1枚) D：SNSで相手の気持ちを考えた。(+2枚) E：スマホでの夜更かしは最小限にした。(+1枚) F：家族でスマホのルールを作った。(+3枚)</p> <p>○「山札」から指示された枚数のトランプを受け取る。</p>
<p>②LOST (ロスト)</p>	
<p>指示内容</p>	<p>○「LOST」で止まったら、大きな声で書かれている内容を読む。</p> <p>A：SNSで友人に無断で写真を公開した。(−3枚) B：SNSで友達に誤解された。(−1枚) C：家族で決めたスマホのルールを無視した。(−3枚) D：アイテムが欲しいので多額の課金をした。(−2枚) E：怪しいメールを開いた。(−1枚) F：バスの中で友人と電話した。(−1枚)</p> <p>○右隣の人に見られないように手持ちのトランプを広げ、右隣の人が枚数分を抜き取り、「捨て札」に置く。</p>
<p>③Event (イベント)</p>	
<p>指示内容</p>	<p>○「Event」に止まったら、大きな声で書かれている内容を読む。</p> <p>A：警察の人とスマホについて話をした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プレイヤーなら1枚「山札」からトランプを取る。 ・クラッカーならトランプを4枚取られ、「捨て札」に置かれる。 <p>B：右隣の人をSNSで傷つけてしまった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・右隣の人に見られないように手持ちのトランプを広げ、右隣の人が3枚抜き取る。(クラッカーが止まった時も、同じ)

	<p>C: 簡単なパスワードがばれて情報が盗まれた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プレイヤーならクラッカーに見られないように手持ちのトランプを広げ、クラッカーが3枚抜き取る。 ・クラッカーなら「山札」からトランプを3枚取る。 <p>D: パスワード変更</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手持ちのトランプをすべて、「捨て札」に置く。 ・捨てた枚数分のトランプを、新たに「山札」から取る。
--	--

④ Quiz (クイズ)	
指示内容	<p>○プレイヤーが「Quiz」に止まったら、クラッカーは、「クイズカード」を1枚取り、そのプレイヤーに出題する。プレイヤーは「○」か「×」で答える。</p> <p>○クラッカーが「Quiz」に止まったら、クラッカーは、クイズに答えるプレイヤーを指名し、好きな問題を選んで出題する。指名されたプレイヤーは「○」か「×」で答える。</p> <p>○プレイヤーが正解した場合は「山札」から1枚取り、不正解の場合は右隣の人がプレイヤーのトランプから1枚抜き取り、「捨て札」に置く。</p>

⑤ ながらスマホ GAME	
指示内容	<div style="display: flex;"> <div style="flex: 1;">   </div> <div style="flex: 1; padding-left: 20px;"> <p>○このマスに止まった人は、「山札」のトランプを手に持ち、上から順番にトランプの数字を声を出して読む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・A → 1 ・J → 1 1 ・Q → 1 2 ・K → 1 3 <p>○このマスに止まった人が、トランプの数字を読んでいる間に、クラッカーは、サイコロを4回振る。</p> <p>○このマスに止まった人は、サイコロの目を、出た順番に暗記する。</p> <p>○クラッカーがこのマスに止まった場合は、クラッカーが、サイコロを振るプレイヤーを指名し、そのプレイヤーがサイコロを振る。</p> </div> </div>

	 	<p>○ 4つの数字を順に答える。</p> <p>○ 成功した（4つとも合っていた）ときは、そのまま、すごろくを再開する。</p> <p>○ 失敗した（1つでも間違っていた）ときは、右隣の人が3枚抜き取り、「捨て札」に置く。</p>
--	--	--

<p>⑥ 情報を見極める GAME</p>	
-----------------------	---

<p>指示内容</p>	 	<p>○ 「情報を見極める GAME」に止まったプレイヤーが回答者になる。</p> <p>○ クラッカーが止まった場合は、プレイヤーの中からクラッカーが回答者を指名する。</p> <p>○ 回答者から順番に全員「山札」から1枚ずつトランプを取る。</p> <p>○ 自分はトランプを見ずに裏向けにして、他の参加者にトランプを見せる。</p> <p>○ 回答者以外全員で、「○は△よりも大きい（小さい）」などのヒントを出す。</p> <p>○ プレイヤーは、正しい情報か、間違った情報のどちらを言ってもかまわない。</p> <p>○ クラッカーは間違った情報しか言うてはいけない。</p>
-------------	--	---

<p>指示内容</p>	 	<p>○回答者はヒントを参考に、自分のトランプが全員の中で何番目に大きいか言い当てる。</p> <p>○成功すれば、回答者は、「山札」からトランプを4枚取る。</p> <p>○失敗すれば、回答者は、右隣の人からトランプを4枚抜き取られ、「捨て札」に置かれる。</p>
-------------	------	---

<p>⑦トラブル発生</p>															
<p>指示内容</p>	<p>○プレイヤーが止まった場合は、そのプレイヤーが回答者になり、クラッカーが止まった場合は、クラッカーが回答者を指名する。</p> <p>○クラッカーは、自分の手札の中からトランプを1枚出して、大きな声でそのトランプに対応した「攻撃」をしかける。</p> <p>○回答者は、自分の手札の中から、クラッカーが出したトランプと同じ数字のトランプを出して大きな声で攻撃を回避する。</p> <p>○攻撃の回避に成功した場合は、プレイヤーは、「山札」からトランプの数字に応じて、以下の枚数のトランプを取る。</p> <p>(A~4 → 1枚、5~8 → 2枚、9~Q → 3枚、K → 4枚)</p> <p>○攻撃の回避に失敗した場合は(同じ数字のトランプが無ければ)、クラッカーは「山札」からトランプの数字に応じて、以下の枚数のトランプを取る。</p> <p>(A~4 → 1枚、5~8 → 2枚、9~Q → 3枚、K → 4枚)</p> <p>○攻撃や攻撃回避に使ったトランプは、自分の手元に戻す。</p>														
	<table border="0"> <tr> <td data-bbox="384 2072 815 2078">(攻撃内容)</td> <td data-bbox="895 2072 1482 2078">(攻撃回避)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="384 2078 815 2085">A : 情報を発信する</td> <td data-bbox="895 2078 1482 2085">A : 情報を見極める</td> </tr> <tr> <td data-bbox="384 2085 815 2092">2 : 偽商品を販売する</td> <td data-bbox="895 2085 1482 2092">2 : 信頼できるサイトで購入する</td> </tr> <tr> <td data-bbox="384 2092 815 2098">3 : 迷惑メールを送る</td> <td data-bbox="895 2092 1482 2098">3 : 怪しいメールは削除する</td> </tr> <tr> <td data-bbox="384 2098 815 2105">4 : 多額の課金を勧める</td> <td data-bbox="895 2098 1482 2105">4 : 課金は家族と相談する</td> </tr> <tr> <td data-bbox="384 2105 815 2112">5 : SNS でいじめを誘導</td> <td data-bbox="895 2105 1482 2112">5 : 直接会って話し合う</td> </tr> <tr> <td data-bbox="384 2112 815 2119">6 : 違法ダウンロードを勧める</td> <td data-bbox="895 2112 1482 2119">6 : 公式サイトのみ信頼する</td> </tr> </table>	(攻撃内容)	(攻撃回避)	A : 情報を発信する	A : 情報を見極める	2 : 偽商品を販売する	2 : 信頼できるサイトで購入する	3 : 迷惑メールを送る	3 : 怪しいメールは削除する	4 : 多額の課金を勧める	4 : 課金は家族と相談する	5 : SNS でいじめを誘導	5 : 直接会って話し合う	6 : 違法ダウンロードを勧める	6 : 公式サイトのみ信頼する
(攻撃内容)	(攻撃回避)														
A : 情報を発信する	A : 情報を見極める														
2 : 偽商品を販売する	2 : 信頼できるサイトで購入する														
3 : 迷惑メールを送る	3 : 怪しいメールは削除する														
4 : 多額の課金を勧める	4 : 課金は家族と相談する														
5 : SNS でいじめを誘導	5 : 直接会って話し合う														
6 : 違法ダウンロードを勧める	6 : 公式サイトのみ信頼する														

	7 : 有害サイトへ誘導する	7 : フィルタリングを設定する
	8 : SNSでなりすます	8 : ネットの友達には気をつける
	9 : 不正アクセスを仕掛ける	9 : 複雑なパスワードを設定する
	10 : ウイルスを拡散する	10 : ウイルス対策ソフトを入れる
	J : 架空請求をする	J : 国民生活センターに相談する
	Q : 個人情報を流出させる	Q : 個人情報はSNSに載せない
	K : 犯罪行為を強要する	K : 警察に相談する

(文責 岐阜聖徳学園大学教育学部 石原 一彦)

※ この教材は、令和元年度子どもゆめ基金（独立行政法人国立青少年教育振興機構）の助成金の交付を受けて、公益社団法人 岐阜県青少年育成県民会議が作成したものです。